



審査委員長特別賞

櫻の町 (鶯沼駅周辺) H21.3 吉田 晴彦

毎年春ともなると、鶯沼駅周辺の町は満開の桜の花に埋まります。春の来るのが待ち遠しい櫻の町です。

39



宮前区観光協会会長賞

さくらまつりの日

(宮崎台駅前) H21.4

宮地 隆弘

毎年春に行われる宮崎台駅前の「さくらまつり」。さくらの下の舞台で唄・踊りなど様々な演芸が行われていました。次の出番を待っている着物姿の女性と子供が印象に残りました。

42



優秀賞

区民祭パレード

(川崎市中央卸売市場北部市場) H21.11

立石 誠治

川崎市消防局 カラーガード隊 先頭で手をふりながら笑顔で行進、観客にこんにちは。

43



宮前区文化協会会長賞

天までとどけ (菅生神社) H22.1

丸山 治子

正月のお飾りを「どんど焼き」へ持ち込みました。各家から持ち込まれた「しめなわ」やお飾りが、勢いよく燃え上がっていました。

40



まちづくり活動賞

もりにとけこむ”しがら”構築中

(宮崎第4公園) H20.6

岩淵 成子

宮崎第四公園の斜面緑地は、子どもたちのそりすべりやオフロードプレイで大きく崩落してしまいました。復旧には行政の力が必要でしたが、少ない予算のため、鉄板による土留めしかできませんでした。周囲の緑とあまりに似つかわしくない状況から、竹を使って鉄板を隠す作業に取り組みました。月1回の作業で、3~4ヶ月かけ、ついに鉄板をすべて隠すことに成功しました。

41



優秀賞

木も春の準備だね。(南野川ふれあいの森) H20.1

野川 はあも

作業の前に冬芽の観察をしました。説明のお話を聞いてルーペで見たら、暖かそうな毛皮にくるまっていた。

44



優秀賞

水辺の紅葉

(東高根森林公園) H21.11

青砥 昇

池のほとりに立つもみじの赤い色が水に映えて、思わず見とれてしまうほどでした。

45



優秀賞
晩秋に響くフルートの音色
(東高根森林公園) H21.11
名取 賀津子

公園内で、フルートを練習する響きがしっとりと。晩秋の雰囲気を感じ、シャッターを押しました。

46



優秀賞
音楽のまち(宮前区役所2階ロビー) H21.6
レジーナ・チェーリ芸術振興会

ロビーコンサート。間近でレベルの高い演奏が聴けるということもあり、ロビーは毎回満杯です。すっかり定着しているのでしょうね。

47



優秀賞
見事な野菜畑(野川南耕地) H21.8
那須 勇

この場所は、南野川小学校の近くです。この辺りは道幅が狭いため車も少なく、未だ農地が残っているので、緑いっぱいの畑を眺めながら散歩してみたら如何でしょう。

50



優秀賞
宮前区民祭(小休止)
(川崎市中央卸売市場北部市場) H21.11
那須 和子

毎年行われる川崎市の区民祭。今年も宮前区が最後の区民祭だと思います。陽気もよく、しかも送迎バスの運行もあってか、多くの人でたいへん賑わっていました。

51



優秀賞
八幡神社 秋季例大祭のひとつま
(宮前平駅前 八幡神社前) H21.10
横山 和夫

神輿を置いて一休み。社殿につづく急な石段脇。大型クレーンが動くビル建設工事。変わり行く八幡神社周辺の風景を想う。

48



優秀賞
みんなで花植(東名川崎インター前花壇) H21.6
土橋園芸クラブ

梅雨の合間のひととき、土橋子供会、土橋つくし会(老人クラブ)それに町内会など100名を越す多数の方々の参加をいただき、賑やかに花植を行いました。東名川崎インター前に広がる東名花壇は土橋園芸クラブを中心に、四季折々の花を植えて、東名インター前の尻手黒川線を走る車の方や道行く方にひとときの憩いを提供しています。

49



優秀賞
水沢の森(市民健康の森)の湧き水広場③
(水沢の森(西地区)) H20.7
岡田 泰男

湧き水は、地下の導管でピオトープに入り、子どもたちの遊び場です。ピオトープには、近くの小学校のプールから救出したヤゴを入れ、夏にはトンボが飛び交います。多摩川水系の平瀬川の水源域が、水沢の森の周辺であることを申し添えます。

52

コラム

田園都市線沿線はマンションばかりですが、少し郊外へ足を運べば、里山や田畑、社寺など懐かしい田園風景が残っています。しかし、年を追うごとに、そんな大切な景色は宅地へと姿を変えていきます。こんなステキな場所があることを写真とコメントの力で、多くの区民の皆さんに知って頂き、守って欲しい。そんな思いから、このフォトコン企画は生まれました。その後、テーマが風景の他に、まちづくり活動や伝統文化の紹介に広がったことは、まちづくり協議会の主旨からも良かったです。

宮前区まちづくり協議会フォトコンテスト委員会
永井 幸



審査委員長特別賞

豆まきの一シーン(馬絹神社) H22.2 横山 和夫

馬絹神社節分の豆まき。「鬼は～～外、福は～～内」。われ先に福を授かろうと工夫して頭上にかかけ……。 「福は～～内」はたくさん得られたでしょうか!

53



宮前区観光協会会長賞

子供たち主役のサツマイモ収穫祭

(水沢の森西地区) H22.10

岡田 泰男

一生懸命サツマイモ掘りに興じる子供たちの姿はとても魅力的です。子供たちに水沢の森を受け継いでもらうよう頑張っている私たちを嬉しい気持ちにさせ、大きな力を与えてくれます。こんな大きなサツマイモがとれたよ! 素敵な笑顔です。

54



宮前区文化協会会長賞

桜まつりの大道芸(宮崎台駅周辺) H22.4

平井 満

宮崎台の桜まつりに大道芸が楽しさを加えていました。

55



まちづくり活動賞

菅生分館の子育て講座での思い出

(水沢の森西地区) H15.3

水沢森人の会

菅生分館の子育て講座で、「親子で自然にふれあう大切さ」の話をした後、水沢の森西地区の集会広場で、公園の立派な遊具ではなく、何の変哲もない樹木の間に渡した竹にぶら下がり楽しんで遊ぶ子供たちの姿が微笑ましい。会として正式な子供とのかかわりの最初の活動という懐かしい写真です。

56



優秀賞

春の影向寺(影向寺) H22.4

那須 勇

誰もが知っている影向寺。ここは国指定重要文化財、更には神奈川県指定文化財と川崎市の文化財に指定されている、数々の重要文化財があります。

57



優秀賞

富士が見ていた(東有馬) H22.11

西村 嘉泰

前日は小雨、今朝は久しぶりに空気が澄んで、朝焼けし、朝の散歩に出掛け、ふっと見ると雪をかぶった富士山が見えました。今まで気付かずにいたのが、思いがけず正面に見え感激。

58



優秀賞

落ち葉を踏んでの散歩(東高根森林公園) H22.11

村田 金次朗

まだ色づいていない木もありましたが、落ち葉の道をいつもの様に散歩している人に出会いました。

59



優秀賞
晩秋の散歩(菅生緑地) H22.11
卜部 能昇

晩秋に老夫婦が手をつないで散歩をしており、まわりの風景ととてもマッチしていました。こういうお年寄りも幸せに暮らせる街であって欲しいと思いますね。

60



優秀賞
たのもし助っ人(宮崎第4公園) H22.9
宮崎フローラクラブ

人手不足の我が宮崎フローラクラブに頼もしい助っ人が大勢来園。宮前平中学校の生徒たち、花壇作りに精を出してくれました。花が咲いたら見に来てね。

61



優秀賞
祭の子供相撲(白幡八幡大神) H22.9
那須 勇

白幡八幡大社の秋祭りに行う子供相撲。それぞれ腰に廻しを締めての相撲をとる姿に観客も大喜びで応援をおくっています。

64



優秀賞
地産地消のコミュニティ市
(宮崎台小学校横 コミュニティガーデン) H22.12
宮崎コミュニティガーデン実行委員会

毎週土曜日2時からの活動で、取れたて野菜や生みたての卵などの地場産にこだわったコミュニティ市を開催。近隣の人たちのコミュニティの場になっています。

65



優秀賞
眠らぬIC(宮下橋) H22.11
宮地 隆弘

宮前区内を横断している東名高速道路。「東名川崎IC」は宮前区の玄関として昼夜を問わず交通・物流の重要な拠点です。宮前区の発展になくてはならないインターチェンジです。

62



優秀賞
大豊作の冬(東名土橋公園) H21.12
浮き世ばなれの会

季節毎に開催する"浮き世ばなれの会"は子どもたちにとっても何かと制約の多いベッドタウンの遊び環境の中でも解放の場

63



優秀賞
子供たち主役のジャガイモ収穫祭
(水沢の森西地区) H20.3
岡田 泰男

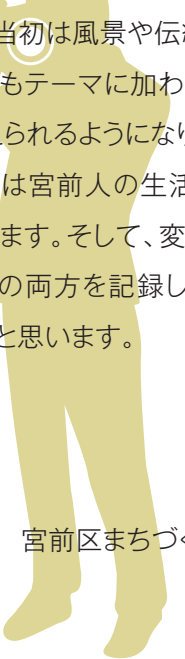
毎年3月にバードウォッチングを実施。最終ゴールの水沢の森では子供たちを主役にジャガイモの種芋を植えてもらい、収穫祭を実施しています。目を輝かし、楽しみながらジャガイモ掘りをする子供たちの姿が微笑ましい。たくさん収穫したジャガイモは小学校の給食用に利用してもらいます。

66

コラム

十年間延べ1,300点におよぶ作品一つひとつには、応募者の方々の宮前を愛する気持ちが結晶されていると思います。当初は風景や伝統行事などで、その後まちづくり活動もテーマに加わり、一層ここに暮らす住民の姿が捉えられるようになりました。したがってコンテストの作品は宮前人の生活を伝える文化遺産であると私は考えます。そして、変わらない宮前、変わってゆく宮前、その両方を記録した地域の貴重なアーカイブでもあると思います。

宮前区まちづくり協議会理事長
田辺 洋一郎





審査委員長特別賞
無病息災願い、火だるまも! (馬絹神社) H23.1 横山 和夫
馬絹神社の"どんど焼き"、松飾り、注連縄(しめなわ)お守り、破魔矢、そして手も足も出ない大きなだるまも焼き、無病息災を願い、行方見守る。

67



宮前区文化協会会長賞
ジャンボカルタ
(川崎市中央卸売市場 北部市場) H23.10
みやまえカルタ制作実行委員会
各中学校区のカルタが完成しました。多くの方楽しんでいただけるよう、貸し出しもおこなっていきます。ジャンボカルタもありますよ。

68



宮前区観光協会会長賞
天までとどけ! (アリーノ) H23.11
川崎市有馬・野川生涯学習支援施設
第7回有馬川わいわい祭りの一場面 有馬中学校吹奏学部の若々しい演奏に拍手の嵐

69



優秀賞
脱穀 (菅生1丁目) H23.10
那須 勇
此処は菅生1丁目にあたります。宮前区には今もこのような田圃が残っており、稲の収穫が始まっていました。

70



まちづくり活動賞
開始前に長蛇の列 (土橋2丁目公園) H23.7
老門 聡子
18時30分の開催を前に長蛇の列、小学生の呼び出しタイコの音にさそわれ50円、100円で買える手作りの夜店前は売り出しを待つ親子でもう!!一杯!!ならんてる

71



優秀賞
影向寺のお地藏さん (影向寺) H23.12
北村 誠
大きなイチヨウの木の下にいらっしゃるお地藏さん。イチヨウの葉っぱをお地藏さん自らほうきでお掃除してくださっているかのようです。

72



優秀賞
はざまの花畑 (野川) H23.11
島田 邦彦
交通がはげしい尻手黒川線沿いにこんな畑を見つけました。いずれ開発が進みビルが建つのも時間の問題でしょうが、田園風景がまだ残るまちに感激!

73



優秀賞

みんなの花壇 (東名IC前花壇) H23.11
土橋園芸クラブ

みんなの花壇をみんなで花植えました。フロン太くんも参加。一緒に花を植え、ジュースをもらい、東名花壇祭りの焼きそばもいただき、楽しい日でした。

74



優秀賞

すずなり (宮崎第1公園) H23.11
冒険遊び場づくり講座

講座に参加したメンバーが宮崎第1公園で実施したプレーパーク開催実習のときの一幕です。苦勞して設置したモンキーブリッジに子ども達がすずなりになっていました。

75



優秀賞

おじさんだあれ? (市民館前広場) H23.6
白井 征夫

孫2人と区民広場に行った時、初めて見るピエロを不思議そうに見上げていました。

76



優秀賞

春の等覚院山門 (等覚院) H23.5
那須 和子

通称つつじ寺ともいいます。春の大型連休が始まる頃には階段と平行の斜面に美しいつつじの花が見頃を迎え大勢の花見客で賑わっています。

77



優秀賞

稲刈り後の親子対決 (泥試合)
(とんもり谷戸) H23.10
山本 清幸

とんもり谷戸・里山ボランティア活動の一つとして稲作 (田植えから収穫まで) をやっている。今回、稲刈後上半身裸になった息子と父親が本気で泥ボールを投げ合っているのを見て撮りました。

78



優秀賞

野草レストラン (菅生緑地:西地区:水沢の森) H22.4
水沢森人の会

タンポポ、スマレ、タケノコ、ヤマウド、柿の若葉... 水沢の森の春の楽しみは、おいしい野草料理。森を守るボランティア仲間はこの日を心待ちにしています。

80



公園緑地協会賞

1年生の野外学習 (宮崎第4公園) H23.7
宮崎フローラクラブ

近くの小学校1年生120名余りが野外活動の一環として、宮崎第四公園を訪れました。チビッコたちが花壇の花を熱心に観察しているシーンです。

79

コラム

公園緑地協会賞は、当協会が目的とする「豊かな緑を守り育て、公園を楽しく使ってもらうこと」を中心に、選定させて頂きました。

応募作品は、「花や緑にあふれた平瀬川」や、「汗を流しながらお花を植えている花壇ボランティアの皆さん」、「竹の子が取れて笑顔一杯の子供たち」など、宮前区だからこその風景を見事に切り取ったものばかりで、選定には大いに迷ったものです。今後も20回、30回とこのコンテストが続くことを期待します。

公益財団法人川崎市公園緑地協会理事長
篠田 隆志



審査委員長特別賞

田植え体験 (東高根森林公園) H24.5 山本 一夫

今では田んぼが少なくなり田植えをする姿はあまり見られなくなり良い体験だと思います。

81



川崎市公園緑地協会賞

ヤギも草を食む春 (野川神明社の横) H24.3
辻 敬一

紅梅、白梅が咲き揃った中でヤギが草を食べるのどかな風景が野川には見られます。いつまでも残しておきたい風景です。

84



優秀賞

雨のつつじ寺 (等覚院) H24.5
立石 誠治

雨の日、満開のつつじ寺を手前に、傘の人物を入れて境内を写してみました。

85



宮前区文化協会会長賞

春の小川 (平瀬川蔵敷親水広場)
(平瀬川) H24.4

三村 志登士

子どもの表情にも春を感じます。平瀬川桜祭りと鮎の放流の日、準備前の早い時間、子供は楽しみなのか、早くかけつけてくれました。

82



宮前区観光協会会長賞

鷺沼北公園のお地藏様 (鷺沼北公園) H24.11
松浦 透

カメラを抱えた「日曜日だけのジョギング」の2回目です。朝焼けを撮り続けてふと目を下にと、かわいいお地藏様が2体。シンプルに白黒で印刷してみました。

83



優秀賞

冒険遊び場 (菅生緑地) H24.10
宮前区冒険遊び場支援委員会

宮前区民祭、菅生緑地では宮前区冒険遊び場が開催されました。自由に、決断し、挑戦し、そして群れて遊ぶことによって、思いやりや優しさを身につけ、たくましく育ってほしいと思いました。

86



優秀賞

とどかないよ!
(宮崎台駅前 第16回ふる里さくら祭り) H24.4
佐藤 昭一

ちょっと高いので跳びあがらないと届かないの!
(野川親子太鼓)

87



優秀賞
新鮮野菜直売所 (神木2丁目) H24.11
西田 良夫
自宅近くの私の散歩コース①

88



優秀賞
秋の公園 (土橋7丁目公園) H24.11
島田 邦彦

ある秋の日、いつも散歩で通る公園で美しくなった花壇を見つけました。きっとボランティアの方たちが植えたのでしょう。心がなごむとともにみなさんの努力に感謝しました。

89



優秀賞
グリーンハイツ夏祭り (中央公園) H24.7
渡辺 邦光

長い歴史を誇る恒例の夏祭り。高齢化して来たが多くの若者が集い会場は人で一杯になる。圧巻は地元若者たちによるロック・ソーランで盛り上がり最高の夏祭りでした。

90



優秀賞
みんなの花壇
(東名川崎インターチェンジ前花壇) H24.6
土橋園芸クラブ

赤ちゃんからおじいちゃん、おばあちゃんまで、みんなで花を植えました。秋には東名高速で訪れる人達に素敵な川崎の表情をお見せできるように！

91



まちづくり活動賞
平瀬川桜祭りと鮎の放流 (平瀬川) H24.4
平瀬川流域まちづくり協議会

第16年目になりました。今年は鮎1500匹だけでなく、北部市場の協賛もあって、ウナギ、ドジョウも放流しました。11月現在まだ平瀬川各域で鮎が観察できてます。もう下るころ。来年も5～6月ごろからアユの遡上が期待されます。

92



優秀賞
雪の朝 (五所塚1丁目) H24.1
中村 米蔵

昨夜降った雪で今朝は一面の銀世界。汚れを雪が覆い雪化粧。富士山も今日は一段ときれいに見えます。

93



優秀賞
楽しい体験 (東高根森林公園) H24.10
青砥 昇

子ども達の学習体験の1つとして、公園側が田植、稲刈り、脱穀等を行い、その内の一つが昔の古い脱穀機を使い、稲からもみを取る体験を行いました。

94

コラム

宮前区に在住して43年、移住当時(高津区)から現在を比べてみると、人口の増加はもちろんのこと、街の景観の変貌振りは驚くばかりです。その一方で農家の田畑も残されており、程よくバランスがとれているように思います。それらの景観を写真を通して後世に伝えていければと思いフォトコンテスト委員会に参加させていただきました。

このたびの記念誌(入賞作品集)発刊を契機に、今後も宮前区の魅力発信に微力ながら尽力できればと思っています。

宮前区まちづくり協議会フォトコンテスト委員会
宮地 隆弘

